



【才116号】 昭和42年3月15日発行 非売品 発行所 国民町公民館 発行人 佐藤 善次郎 編集人 鈴木 美一 印刷所 宇佐美印刷所

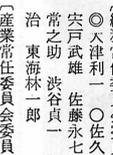
議長・副議長など

四年間の分野さまる

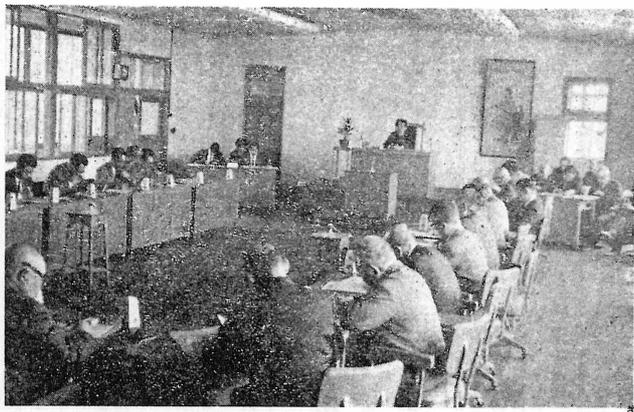
改選後初の町議会は五月二日午前九時開かれ、年長議員松浦喜一郎氏が臨時議長となり、議長選挙を行ない、新しい議長のもとに次の選挙の選任を行なった結果、満場一致の本人たちが迅速と決定、向後四年間の分野が決定した。



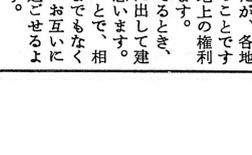
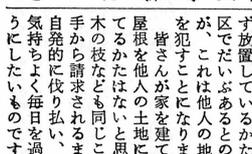
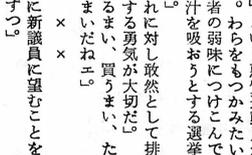
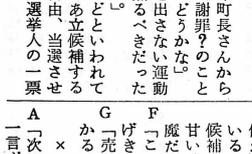
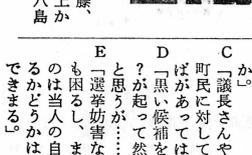
議長 東海林 一郎
副議長 菊地 政治



一、常任委員会委員
◎印は委員長○副委員長
◎総務常任委員会委員
◎大津利一 ○佐久間清
安戸武雄 佐藤永七 鈴木常之助 渋谷貞一 菊地政治 東海林 一郎
◎産業常任委員会委員
◎文教厚生常任委員会委員
◎保健常任委員会委員
◎建設常任委員会委員
◎松浦喜一郎 ○佐久間正寛
武田三郎 後藤長之助 吉田勝由 浅野義雄
◎佐藤元一 ○古川要吉
羽根善一 遠藤喜平 村上太一 野村隆一



新議員の面影



◎佐野正治 ○斎藤 一郎
大沼四治 小林正夫 八島 昌 佐藤忠兵
◎松浦喜一郎 ○佐久間正寛
武田三郎 後藤長之助 吉田勝由 浅野義雄
◎佐藤元一 ○古川要吉
羽根善一 遠藤喜平 村上太一 野村隆一

一、公立藤田総合病院組合議
大沼四治 古川要吉、
東海林 一郎 遠藤喜平
小林正夫 斎藤 一郎
大沼四治 後藤長之助

一、国民町大枝小学校組合議
松浦喜一郎 小林正夫
鈴木常之助 渋谷貞一
佐藤元一

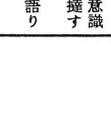
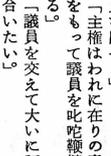
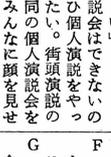
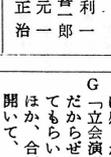
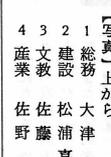
一、伊達地方衛生処理組合議
大沼四治 古川要吉、
東海林 一郎 遠藤喜平
小林正夫 斎藤 一郎
大沼四治 後藤長之助

一、公立藤田総合病院組合議
大沼四治 古川要吉、
東海林 一郎 遠藤喜平
小林正夫 斎藤 一郎
大沼四治 後藤長之助

一、国民町大枝小学校組合議
松浦喜一郎 小林正夫
鈴木常之助 渋谷貞一
佐藤元一

一、伊達地方衛生処理組合議
大沼四治 古川要吉、
東海林 一郎 遠藤喜平
小林正夫 斎藤 一郎
大沼四治 後藤長之助

一、公立藤田総合病院組合議
大沼四治 古川要吉、
東海林 一郎 遠藤喜平
小林正夫 斎藤 一郎
大沼四治 後藤長之助



今回、満場一致をもって、名譽ある町議会議長に再選されたことは、誠に感激の極みであり、光栄に感じ過ぎるものがございます。厚くお礼を申し上げて、この大任をお受けいたします。

私事、ご承知の如く、浅学非才、不肖の者でございます。果して、果してこの重任を果せるや否や、多大なる疑念にかられ、且つ、当面せる重要な町政上の諸問題を、に想いを致す時、身の引きしまる感で一杯でございます。つきましては、先輩並びに同僚議員諸君の積極

ことが肝要であると存じます。従って、議員たがもの町民の代表として、自覚と誇りをもち、かりそめにも町民の信任に対し、或いは、議会の名譽と品位とを傷つけないこと、無きであり、且つ、常に旺盛なる意欲をもって議会活動に當るべきであると信じています。

想うに、地方自治の危機が今日程深刻且つ真剣に叫ばれている時は、他に存じません。地方自治の危機とは、町財源の貧困であり、御承知の如く、わが町におきましても全予算に對する自主財源の比率は三割弱でありまして、かかる事態において、住民の要望を充足するには、自から限界の来るべきことを改めて認識しなければなりません。

今や、広域行政に關連する諸問題は、必然的研究の課題であり、又一、町村合併の問題が真剣に討議される時期が近づき、町民の生活に對しては、いかんか、予想されるのであります。

更には、東北振興自動車道建設による土地買収や保償の問題、および自動車道完成による閑田経済圏への参加によって必然的に起こる農業を含めてあらゆる分野の経済構造の改革、公立藤田病院建築に關連する諸問題等、当面せる重要な問題が山積してある事に思いを致し、町民の期待にこたへるべく最善の努力を致したいと存じます。

以上所述の一端を申し上げ、議員諸君の御協力をお願い致します。就任の御挨拶と致します。

「よく見、よく聞き、よく考えて、明るく正しい選挙」を合言葉として行われたわが町の議員選挙をふりかえってみようと、去る五月三日憲法記念日の晩、ある所に集まったのは、かつて青年団で活躍した青壮年有志七名、わが身もちかかを感じたことをもて、おれにニユスを見るの

◎子どもを水の事故から守りましょう

農繁期 泥ぼく用心 火の用心

去る四月二十八日の町会議員選挙の結果、衆望を負って当選した二十六名の選良に対し、衷心より祝意を表し、併せて今後四か年間の御活躍を期待するもの

議会に新風を!

公民館長 佐藤善次郎

こんな時、むしろ外來者が空気の濁りに気付くべきです。もしも新議員諸氏がその各位の新旧別は、前議員十四名、元議員三名、新人九名となり、新人は全体の三四・六パーセントにあたり、元議員と合せますと四六・七パーセントに上ります。こんな簡単な数字により考えても、新人に対する期待がより大きくなることも無怪からぬことと思えます。

小坂峠をさくらの名所に... 知事を招いて植樹祭



八年の歳月と、億数千万の巨費を投じて昨秋完成した小坂峠、その眺めとスリルに驚かされて、日光のいろは坂や吾妻スカイラインにも匹敵するところなので、近頃は訪れる観光客が非常に多くなってきた。殊に昨年テレビで紹介して以来県内からも東北、関東各地からも来訪者があり、コースなどの問い合わせもしばしばな団体や機関では、それぞれ

明治百年を記念して いちようの木を

来年は明治百年に当たるというので、国をはじめいろいろな団体を機関では、それぞれちえをしぼって記念事業を計画している。わが国見町老人クラブ連合会(会長東海林忠



他人に迷惑を かけない運動

近頃、下水や用水路に多くの空煙や空き缶、ごみ、野菜くずその他の不用品が捨てられ困っているのがたくさんあるとのこと。この用水路は、大部分が水田の作付けに必要な、たいせつなものである。このように危険物や不用品

昭和42年度歳入歳出予算

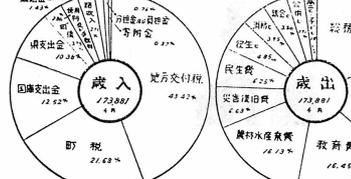


Table with columns for '歳入' (Income) and '歳出' (Expenses), showing '本年度予算額' (This year's budget), '前年度予算額' (Previous year's budget), and '比(Δ印減)' (Ratio/Change). It lists various categories like taxes, salaries, and education costs.

敬老会のはしり... 森江野婦人会



八十才になった八巻清助さんら八人の高齢者に赤い座ぶらを贈った。つづいて佐藤公民館長さんを始め来賓の方から温かい祝辞があつて一応敬老会の行事を休んで老人クラブの総会を行なう。後藤会長さんのスピーチに富んだ挨拶、庶務会計の報告など名士のお話よりもおもしろいといふものに喜ばれる。去る四月二十九日保原町で行われた「明治百年祭記念老人福祉大会」の宣言、決議をそのまわがクラブの宣言、決議として採択したことは別項の通りである。

宣言

俺は年老いて駄目だ... などの弱音を吹くとばし、年老いても新しい世の中を、若い出来の仕事を楽しめ、生き生きとした人生を送りたい。生きた手本を家庭にも社会にも示す大なる年よりとして、お互い幸せな一生を終ることを誓う。 過去一〇〇年の輝かしき歴史

記

一、国民年金法における老人の所得制限を撤廃して、六十五才以上の老人全員に福祉年金を支給せよ。 二、老齢福祉年金給付額を大幅に増額せよ。 三、満六十五才以上の老人に老人手帳の交付制度を設け、国有鉄道その他の乗り物の運賃は半額にせよ。 右決議す。 昭和四十二年五月三日 森江野地区老人クラブ